



# 五小だより



五小ブログ

五小ボランティア

5月号

令和6年4月30日(火)

国分寺市立第五小学校

042-322-0045

校長 齋藤 晃

学校教育目標 ○元気な子 ○やりとげる子 ◎考える子 ○思いやりのある子

## 挨拶の力

副校長 小野 光典

令和6年度がスタートしてから約一か月が過ぎ、早いもので5月に入ろうとしています。新しい学年・クラスにも慣れてきたのと同時に疲れもたまってきた頃かと思います。

さて、五小の子供たちの良さを1つ挙げるとすると、挨拶の良さをまず挙げます。自分から挨拶のできる子供たちの多さに驚きます。「挨拶をしなさい。」とよく言いますが、挨拶をすると何かよいことがあるのでしょうか。

皆さんも知っている今年からロサンゼルス・ドジャースで活躍する大谷翔平選手ですが、高校1年生の時に【ドラフト1位指名 8球団】という大きな目標を立てます。このとてつもなく大きな目標を達成するために、8つの小目標を立てます。

体づくり	コントロール	キレ
メンタル	ドラフト1位 8球団	スピード 160km/h
人間性	運	変化球

体が小さかったり、コントロールが悪かったりする投手は、活躍するのは難しいことは理解できます。面白いのは、8つの小目標の1つにある《運》という項目です。たしかに、運悪く怪我をしたら試合に出ることができないかもしれません。皆さんだったら、「運をあげたい」と思ったら何を考えますか。

あいさつ	ゴミ拾い	部屋そうじ
道具を大切に使う	運	審判さんへの態度
プラス思考	応援される人間になる	本を読む

大谷選手は、周りの人が笑顔になることをすれば、自分の運がよくなると思ったのです。運をよくするための目標の中の1つに挨拶があります。大谷選手は、あいさつをすれば、周りの人を笑顔にすることができ、運がよくなると思ったのです。

大谷選手の考え方に大賛成です。毎朝、校門の前に立って挨拶をしています。五小の子供たちと挨拶をかわすことで、やる気と笑顔ももらっています。少し疲れていても、「よし、やるぞ!」という気持ちにさせられます。やる気をもらい、さらには、運まであがる、こんなにすてきなことはありません。

お互いに挨拶をかわし、お互いに笑顔と元気を分け合い、勉強に遊びに本気になれる五小の子供たちになってほしいものです。